

平成25年度事業報告

事業名		内容等	期間等	入館者数等
管理運営	運営協議会開催(第1回)	H25事業計画について協議・了承	7/5開催	
	警備委託	夜間の機械警備を委託	H25.4.1～H26.3.31	
	清掃用品借上げ	日常清掃のための用具借上げ	H25.4.1～H26.3.31	
	受付業務委託	受付カウンター業務を月7日委託	H25.4.1～H26.3.31	
常設展示		飯山市出身あるいはゆかりの芸術家で、これまで企画展を開催した画家の作品を中心に展示。美術館収蔵品及び60～69点を展示した。	4/1～3/31 常設展示替え 4/15, 11/8	4/1～2/28 総入館者 6,283名
企画展	企画展 『祈りの風景 柴田長俊展』	多感な高校生時代を飯山市で過ごした日本画家・柴田長俊氏。生と死をテーマに各国で祈りの姿を見、やがて大自然への畏敬へと発展してきた、画業の足跡を辿る大作44点を中心に展示。	会期 9/7～11/4	入館者数 2,187名
		会期中、柴田先生によるギャラリートークを開催。作品にかける想いや、制作過程でのエピソードなどを直接伺うことができる良い機会となった。	10/6、11/3開催	
		会期中、総合学習センターフェスティバルの催しとして、「クイズ 答えは作品の中」を実施。	10/5～10/6 開催 ※この2日間は入館無料	10/5～6入館者数 848名
	ギャラリー企画展 『“そのとき”をうつす-山本直治、飯山に通った理由-』	新たに飯山市美術館収蔵となった9作品を展示	会期 4/2～4/27	入館者数 375名
	画展	新幹線飯山駅開業前イベント 文化北竜館開設50周年記念展 『飯山市とともに半世紀 交流の歴史と鏡展』	文化北竜館開設50周年と、2015年の新幹線飯山駅開業に伴い、文化学園と飯山市の今後益々の交流と発展を願って開催。 文化学園と飯山市の交流の歴史をパネル展示で振り返ると共に、小菅区から発掘された鏡と、文化学園服飾博物館所蔵の鏡にまつわる関連資料等を紹介。	会期 5/1～6/15
登録社会教育団体・飯山市美術館共催事業『リアルイラストくらぶ展-アマチュアアーティストたちの奮闘記-』		飯山市公民館を拠点に活動している登録社会教育団体「リアルイラストクラブ」との共催で企画展を開催。粘り強い観察と緻密な作業から生み出される「リアルイラスト」約40点を展示。	会期 6/23～7/7	入館者数 351名
ギャラリー企画展 『小林野々子個展 月あかりとシメリケの国』		キノコから着想を得た独自の創作キャラクターである「シメリケ」が織りなす幻想世界を中心とした絵画や立体作品を中心に展示。	会期 7/28～8/25	入館者数 757名

事業名		内容等	期間等	入館者数等
企 画 展	ギャラリー企画展 『城南・城北中学校美術部展』	今年で4回目の城南・城北中学校美術部合同の作品展。両校合わせて35名の美術部員の作品を展示し、日頃の活動の成果を紹介した。両校合わせて133点を展示。	会期 11/10～12/15	入館者数 520名
	平成25年度 長野県信濃美術館移動展	長野県信濃美術館の所蔵品をより多くの方に鑑賞していただくため、県内各地で毎年開催している移動展。信州の風景・静物・人物・動物・抽象等のテーマ別に31点を展示。	会期 12/17～12/26	入館者数 173名
美 術 教 室	ワークショップ 『プロフェッショナルに学ぶテクニカル講座～イラストレーター編～』	中学生を対象に、専門家から技術的な指導を受けた。参加者には、これまでの作品制作で課題となっていること等を具体的に挙げてもらい、それについての解決方法や練習補遺法を指導してもらった。	1回目 7/6 2回目 7/7	参加 10名 参加 8名
	ワークショップ 『きのこのマグネット絵付けワークショップ』 ※「小林野々子個展 月あかりとシメリケの国」関連事業	粘土を使ってキノコに形づくられたマグネットに、自分の好きな色を付けていくというワークショップを開催。大人から子供まで、幅広い年代の方に参加していただき、好評を得られた。	1回目 8/4 2回目 8/11	参加 19名 参加 23名
	夏休み体験教室 お風呂に新アイテム!?『不思議ねんどの達人』	「せっけん粘土」を使って自分の好きな物を作り、色を付けていく	8/7	参加 15名
	長野県信濃美術館移動展 ワークショップ 「東山魁夷とコラボレーション! 季節を感じる立体絵画を作ろう」	季節感あるれる東山魁夷の作品とコラボレーションし、軽量粘土を使ってのオリジナル立体絵画を作成した。	12/21	参加 19名
	ワークショップ 『新春☆描き初め～墨に夢中～』	お正月にちなんだ物を題材に、墨を使ってどんな風に描けるのか、どれだけの表現ができるのかを気軽に体験していただいた。	1/12	参加 6名
	春休み体験教室 「カラのペットボトルで 一輪ざしを作ろう」	空になったペットボトルに色付けしたクレイ粘土をつけて一輪ざしを作る。	3/22実施予定	定員20名
	そ の 他	寄付採納	岩上隆静作品 70点	H26.1.28寄付申出
柴田長俊作品 2点			H26.2.2寄付申出	承認
港 富士子様より、長谷川青澄先生作品制作の基となったスケッチブック164冊。				